

大阪観光大学「大学の新しい役割」シリーズ第1回



赤木 攻
大阪観光大学
副学長・国際交流
学部長

グローバル時代が
到来し、これからは、
この地球上の多様な
民族や人々と交流し
る前に自分と自分の国
のことを知ることであ
ります。諸外国のこと
を学ぶ前に日本のこと

これからの日本人は、自分の意見を堂々と語らねばなりません。そのためには、ツールとしての英語を必要とします。日本人のものを考え方や生き方を英語で説明し、かつ能力と豊かな教養、さらに日本人のアイデンティティを兼ね備えた知識人・国際人を意味する造語であり、国際交流学部が養成を目指している人物像でもあります。

「地球益」をめぐる対話ができる「和魂地球人」こそが、真の国際人です。国際人の役割は、国際交流を通じてこのガイアという星を、個人・地域・国の枠を超えて世界全体の利益に変えること。国際交流学部では、この地球益の実現を念頭に置いた学びを展開します。

国際交流学部開設 英語で日本を発信

ていかねばなりません。そのために、一番必要なのは相手を知ることです。

を学ばなければ交流は始まりません。この島国で長い時間をかけて育んだ日本文化を習得し、誇りを持って世界に発信することは私たちの義務。互いが発信しあうところに真の交流が生まれるのです。

もはや、従来の受信型の国際交流は卒業しなければなりません。

和魂地球人（わこんちきゅうじん）＝高度なコミュニケーション



国際交流学部

大阪観光大学
大阪府泉南郡熊取町
大久保南5-3-1 ☎590-0493
TEL072-453-8222
<http://www.tourism.ac.jp/>
(併設校：明浄学院高等学校)